



取締役頭取 河口 和幸

ごあいさつ

皆さま方には、平素から私ども熊本ファミリー銀行をお引き立ていただきまして、誠に有難うございます。

本年も、地域に根ざした金融機関としての熊本ファミリー銀行をより一層ご理解いただくために、ディスクロージャー誌として「熊本ファミリー銀行の現況2005」を作成いたしました。

本誌におきましては、平成17年3月期の業績を中心に、経営の現況や経営課題への取組み、地域貢献活動などについて詳しく説明しています。

当行は平成17年3月期において、経営の合理化・効率化および収益力の強化に向けた諸施策を積極的に実施した結果、収益の「V字回復」を果たし、優先株式のみならず普通株式についても復配を実現することができました。

今後も当行では経営環境の変化へ適切に対応して、諸改革を一段と徹底して進めつつ、経営基盤の拡充と収益力強化を図り、より一層地域の皆さまから信頼される「地域貢献NO.1銀行」をめざしてまいります。

皆さま方のなお一層のご支援・ご愛顧を賜りますよう心からお願い申し上げます。

取締役頭取 河口 和幸